



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和元年度学校だよりNo.13
令和元年9月20日
文責 校長 吉尾直樹

7名の仲間との絆を大切に、挑戦と感謝

9月11～13日 第3学年修学旅行

3年生7名は、「絆・挑戦・感謝」をテーマとして、2泊3日の修学旅行を行いました。1日目は大阪に移動し、USJで雨に合い、2日目には、京都で班別自主研修として、二条城や清水寺、三十三間堂や六角堂、銀閣などの世界遺産に感動。その夜に瀬戸内海をフェリーで移動し、3日目は北九州のいのちのたび博物館、そして全員元気に、旅行中はご飯もしっかり食べて、この大島に帰ってきました。

生徒たちの振り返りの中には、楽しかったことや感動したことがたくさんあり、充実した旅行となりました。また、「あいさつがきちんとできなかった」などを反省し、3日目にはしっかりとできたというように、旅行の中で成長を感じさせる場面があり、7名の絆が強くなった3日間でした。



それぞれの家庭でも、たくさんの思い出をお土産として持ち帰ったことと思います。どんな話を聞かれましたか。

それぞれの家庭でも、たくさんの思い出をお土産として持ち帰ったことと思います。どんな話を聞かれましたか。

仕事に学ぶ・仕事に生きる人々に学ぶ・家族に学ぶ

9月11～13日 第2学年職場体験学習

2年生は、キャリア教育の一環として職場体験学習を行いました。これは、職業を体験するだけでなく、働く人の思いや仕事のやりがい等について知ることをねらいとしています。終わっての感想には、「仕事をするときに仲がいいことが仕事の楽しさにつながるということが分かったので、日頃から仲間を大切にしたいと思います。」「人との接し方が大切なので、気を付けたいと思います。」などがありました。体験を自分のこれからは生かしていくこと、これはとても大切なことですね。

さまざまな人と接する中で、地域の一員として

9月11～13日 第1学年「人に学ぶ時間」ボランティア体験学習

1年生は、「人に学ぶ時間」の一環として、保育所での園児との交流、社会福祉協議会でのアイマスク体験をしました。その中で、「見かけたらあいさつをする」「道の引っ掛かりそうなものを片付ける」「ゆっくりと分かりやすく話す」「公共トイレには足元が見えるようにセンサーライトをつける」など、この大島で高齢者の方が暮らしやすくなるための工夫を考えました。子どもたちもこうした経験の中で、地域に暮らす、地域の一員としての意識を高めていきます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

